

令和8年度岩出市立岩出小学校スクールプラン

岩出市学校教育指導方針

〇めざす子供像
「将来に向けた生きる力を持った子供」
変化の激しい社会を生き抜き、未来を切り拓くために必要な力を育む

岩出市がめざす教育 基本理念
教育活動全体を通じたウェルビーイングの向上

保護者・地域の願い

〇命を大切にしてほしい
〇心身ともにたくましく育ってほしい
〇思いやる心を持ち、仲良くしてほしい
〇ルールを守り、マナーを身に付けてほしい
〇自ら学び、自ら考え課題を解決できるようになってほしい
〇ふるさとを愛し、心豊かに育ってほしい

【学 校 教 育 目 標】



校訓：強く 正しく むつまじく

自分とまわりの人、社会を
幸せにできる人の育成

- ・自分のこととして、自分でやってみる子ども
- ・よく学んで、よく考える子ども
- ・思いやりがあり、仲良くできる子ども

児童の願い

〇勉強がわかって、運動ができて、将来に向けての力をつけたい、
〇特に友達と仲良くしたい
〇楽しく元気に過ごしたい

児童の実態

〇人懐っこく、優しく、素直
〇学習に着実に取り組もうとする
〇自分に自信を持ちにくい
〇望ましい生活習慣の定着に課題
〇学習意欲や学習内容の定着、学力差に課題

前年度の学校評価

〇学校は「開かれた学校づくり」に努め、保護者や地域との連携に努めている
〇先生は、子供の健康や生活に気を付け相談に適切にこたえてくれている
〇学級会活動や学校行事を通して望ましい集団の育成が図られている

重点目標

社会をつくる主体になる力を育てる

子どもが自分事として関心をもって、学びの主体として活動することで、社会をよりよくする力を育むこと

未来を生きる力となる学びを支える

自ら学び、考えたことを生かして課題に向き合い、変化する社会でよりよく生きる力を育むこと

心を通わせる力を育む

感情を整えて行動でき、多様な人と互いを認め合い、思いやりを持って人と関わる力を育むこと

研究主題

学習に向かう意欲を高め、ともに学び合う中で、考えを深めていく児童の育成

具体的な取組

◎授業で学習への意欲が高まる導入の工夫（知りたい、やってみようという心の動きをつくる）
◎特別活動（学級活動・委員会活動・児童会活動、クラブ活動・学校行事）での主体性を育てる活動の設定（子どもが意思決定、任せて尊重する関わりへ）
◎総合的な学習の時間での探究活動をすすめる（学びを社会と結びつける、自分の問いで学びを動かす、学びの成果を保護者や地域に届ける、ふるさと教育とのつながり）
〇食育や保健教育、情報モラル教育、安全教育、防災教育を、子ども自身が自分の健康や安全を守ることに

◎学習課題達成のための「質の高い学び合い」
学習形態の意図的な設定や「教え」から「学び」へ
◎学力調査が意図する、学習指導要領の趣旨を捉えた授業改善
◎ICT 端末を、学びの個別最適化、質の高い協働に活用
◎体育専科教員を軸に全校で、運動の楽しさや喜びとともに、体力の向上を図る。（「朝のトレーニング」「はつらつタイム」）
〇学習指導をそろえる（「和歌山の授業づくり 基礎・基本3か条」／話形・ハンドサイン等／ノート指導／ふりかえりの視点／授業の進め方／岩小タイムでの朝学習）／すべての子どもが学びに参加できるUD

◎学級で話し合える心理的安全性の醸成（朝トーク）
◎にこにこたいむ（スタートカリキュラムの推進）
◎子どもの発達を支え、学校全体で育ちを支える生徒指導体制（日常的教育活動で発達支持的生徒指導の実践、共通理解の言語化、情報共有、いじめ・問題行動への組織的な対応、「きまり」の意義）
〇道徳教育で教科・総合・特活等をつなぐ要とし、自己・他者理解や社会との関わりを意識的に扱う。
◎人権教育で子どもが自分と他者を大切にし、社会をつくる主体へ育つ観点を意識的に扱う（多様性を認め合う関係づくり）◎特別支援教育でニーズに応じた指導支援と共に学ぶ◎日本語指導で子の強みを活かす視点

◎…特に重点的に取り組むこと

目標の実現を支える取組 ◎業務改善委員会（教職大学院での研究と実践の往還、校務 DX）、◎同僚性・協働性を高める教師集団（岩トーク）、◎職種連携と自律した教職員によるチーム学校、◎コミュニティスクール充実、◎愛育会・家庭・地域（地域・保護者ボランティア）、◎保幼・中・高との連携、◎読書活動推進

指標

・学校や自分自身、学習への肯定的評価（児童 90%、教師 90%）
・特別活動、総合的な学習の時間への積極的評価（児童 80%、教師 90%）

・話し合い活動や学習の主体について積極的評価（児童 80%、教師 90%）
・運動やスポーツをすることに積極的評価（児童 90%、教師 90%）運動能力の向上（スポーツテスト A B 3.5%以上）

・朝トークや他者との関係性において肯定的評価（児童 90%、教師 90%）
・自立に向けて規範意識が自律的に育ってきているか
・道徳について積極的評価（児童 90%、教師 90%）